

## 2008年度「キャンパスライフに関するアンケート調査」の概要

### 1 年次調査

- 調査対象者 学部 2008 年度生全員。
- 調査方法 2008 年度秋学期成績通知書交付時に調査票を配布し、その場で学生に回答してもらい回収した。
- 回収状況 有効回収数は 4886 票であり、3 月 31 日時点での在籍者数に対する回収率は 83.9%であった。

学部別回収状況（1 年次調査）

	有効票数	在学者数	回収率 (%)
神学部	43	53	81.1
文学部	682	790	86.3
社会学部	415	443	93.7
法学部	760	904	84.1
経済学部	786	947	83.0
商学部	606	850	71.3
政策学部	287	354	81.1
文化情報学部	245	272	90.1
理工学部	713	813	87.7
生命医科学部	171	242	70.7
スポーツ健康科学部	131	156	84.0
不明	47	—	—
合計	4886	5824	83.9

# 2008 年度 キャンパスライフに関するアンケート調査(2008 年度生用)

## アンケートご協力をお願い

このアンケート調査は、1 年次生のみなさんのバックグラウンドや、1 年間学ばれた時点で本学の教育に対して感じておられることを知ることによって、より良い 1 年次教育プログラムを開発することを目的として、同志社大学教育開発センター(TEL:075-251-3277)が実施するものです。また、同様の調査をみなさんが 3 年次生か 4 年次生になられた時点でも実施し、さらに数年間学ばれた後で大学 1 年次の時に感じられたことが、どのように変化したかを探ることも計画しています。

ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、みなさんの回答が他の人に知られることは絶対にありませんし、調査結果を本学の教育改善の目的以外に使用することはありません。ただし、回答したくないと思われる質問には、無理に答えていただくなくて結構です。

質問は全部で 28 問ありますが、10 分程度で回答できる内容ですから、アンケート用紙を受け取られたら、すぐに回答していただき、所定のアンケート回収箱に入れてください。

みなさんの意見から得られたことを教育改善の取組を通じてみなさんに還元するための重要な資料となる本アンケートに、是非ともご協力くださいますよう、お願いいたします。

1. あなたが所属している学部・学科について、あてはまる番号に○をつけてください。

- |               |                  |                       |
|---------------|------------------|-----------------------|
| 1. 神学部神学科     | 10. 社会学部メディア学科   | 19. 理工学部インテリジェント情報工学科 |
| 2. 文学部英文学科    | 11. 社会学部産業関係学科   | 20. 理工学部情報システムデザイン学科  |
| 3. 文学部哲学科     | 12. 社会学部教育文化学科   | 21. 理工学部電気工学科         |
| 4. 文学部心理学科    | 13. 法学部法律学科      | 22. 理工学部電子工学科         |
| 5. 文学部美学芸術学科  | 14. 法学部政治学科      | 23. 理工学部機械システム工学科     |
| 6. 文学部文化史学科   | 15. 経済学部経済学科     | 24. 理工学部エネルギー機械工学科    |
| 7. 文学部国文学科    | 16. 商学部商学科       | 25. 理工学部機能分子・生命化学科    |
| 8. 社会学部社会学科   | 17. 政策学部政策学科     | 26. 理工学部化学システム創成工学科   |
| 9. 社会学部社会福祉学科 | 18. 文化情報学部文化情報学科 | 27. 理工学部環境システム学科      |
|               |                  | 28. 理工学部数理システム学科      |

2. あなたの性別について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 男性                      2. 女性

3. あなたは自宅通学ですか、自宅外通学ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 自宅通学                      2. 自宅外通学

4. あなたの 2008 年度終了時点での累積 GPA はいくらでしたか。あてはまる番号に○をつけてください。

- |                   |                   |                   |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 1.00 ポイント未満    | 2. 1.00～1.49 ポイント | 3. 1.50～1.99 ポイント |
| 4. 2.00～2.49 ポイント | 5. 2.50～2.99 ポイント | 6. 3.00 ポイント以上    |

5. あなたの高校での成績は、学年の中で大体どのくらいでしたか。次の中から最も近いものを選んでください。

1. 上位の方    2. 中の上ぐらい    3. 中ぐらい    4. 中の下ぐらい    5. 下位の方    9. わからない

6. あなたは、どの入試を受けて本学に入学しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                         |   |
|-------------------------|---|
| 1. 一般入試                 | 8. 法人内諸学校等推薦入試(同志社女子高校)                               |
| 2. 指定校推薦入試              | 9. 法人内諸学校等推薦入試(同志社国際高校)                               |
| 3. 推薦選抜入試(公募制)          | 10. キリスト教主義学校連携ネットワーク推薦入試<br>(法人内諸学校等推薦入試(新島学園高校)を含む) |
| 4. AO入試                 | 11. スポーツ推薦選抜入試  |
| 5. 大学入試センター試験を利用する入試    | 12. 社会人特別選抜入試   |
| 6. 法人内諸学校等推薦入試(同志社高校)   | 13. 外国人留学生入試  |
| 7. 法人内諸学校等推薦入試(同志社香里高校) |   |

7. 本学は、あなたが何番目に志望した大学ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 第一志望                      2. 第一志望以外

8. あなたは現役ですか、浪人ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 現役            2. 一浪            3. 二浪            4. その他(留学生、社会人など)

9. あなたが大学に進学した理由として以下の項目はどれくらい重要ですか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	まったく重要ではない	あまり重要ではない	いくらか重要である	非常に重要である
1) 就職に有利だから	1	2	3	4
2) 周りの人たちが進学するから	1	2	3	4
3) 親の希望だから	1	2	3	4
4) すぐに働きたくなかったから	1	2	3	4
5) 大学で学ぶ内容に興味があったから	1	2	3	4
6) 幅広い教養を身につけたかったから	1	2	3	4
7) 専門的知識を身につけたかったから	1	2	3	4
8) 学生生活を楽しんでみたかったから	1	2	3	4
9) 資格を取るために必要だったから	1	2	3	4
10) 大卒の学歴を得たいから	1	2	3	4

10. あなたは志望校として本学を選択するにあたって、どのような点を重視しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                  |                  |                   |
|------------------|------------------|-------------------|
| 1. 建学の精神や理念に惹かれた | 7. 研究面に優れた教員がいる  | 13. 高校から推薦入学制度がある |
| 2. イメージが良い       | 8. 就職に有利である      | 14. 自宅から通学できる     |
| 3. 自分の好きな分野を学べる  | 9. 親や知人の出身校である   | 15. 京都の文化に触れたい    |
| 4. 先端の学問を学べる     | 10. 親や知人に勧められた   | 16. その他           |
| 5. 将来性の高い分野を学べる  | 11. 資格が取れる       | (具体的に )           |
| 6. 教育面に優れた教員がいる  | 12. 自分の偏差値にふさわしい | 17. とくに考えていなかった   |

11. あなたは、次のような力が大学入学時にどの程度身についていたと思いますか。また、1年間本学で学んで、その力がさらに身についたと思いますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	大学入学時に				1年間学んで			
	身につけていなかった	あまり身につけていなかった	やや身につけていた	身につけていた	身につけなかった	あまり身につけなかった	やや身についた	身についた
1) 授業の重要なポイントをノートにまとめる力	1	2	3	4	1	2	3	4
2) 図書館の利用方法や文献を調べる力	1	2	3	4	1	2	3	4
3) パソコン等を使って文書や資料を作成する力	1	2	3	4	1	2	3	4
4) 自分の意見と事実を分けて書く力	1	2	3	4	1	2	3	4
5) 定められた形式に従ってレポートを書く力	1	2	3	4	1	2	3	4
6) 文献や資料を読んで要点を理解する力	1	2	3	4	1	2	3	4
7) 課題を解決する力	1	2	3	4	1	2	3	4
8) ものごとの問題点を発見する力	1	2	3	4	1	2	3	4
9) プレゼンテーションの力	1	2	3	4	1	2	3	4
10) 自分の意見を筋道立てて主張できる力	1	2	3	4	1	2	3	4
11) 科学的・数量的にものごとを見る力	1	2	3	4	1	2	3	4
12) ものごとに対して粘り強く取り組む力	1	2	3	4	1	2	3	4
13) 外国語の能力	1	2	3	4	1	2	3	4
14) 異文化の人々に関する知識	1	2	3	4	1	2	3	4
15) 地域社会が直面する問題に対する理解	1	2	3	4	1	2	3	4
16) 国民が直面する問題に対する理解	1	2	3	4	1	2	3	4
17) グローバル化による問題に対する理解	1	2	3	4	1	2	3	4
18) リーダーシップの能力	1	2	3	4	1	2	3	4
19) 人間関係を構築する能力	1	2	3	4	1	2	3	4
20) 異文化の人々と協力する能力	1	2	3	4	1	2	3	4
21) 批判的に考える力	1	2	3	4	1	2	3	4
22) 効果的に学習する技能	1	2	3	4	1	2	3	4

12. あなたは、本学の授業で次のような科目を履修しましたか。あてはまる番号にすべてに○をつけてください。

- |                          |                              |
|--------------------------|------------------------------|
| 1. 同志社科目(建学の精神や理念にふれる科目) | 5. 免許・資格課程科目(教職、学芸員、司書、司書教諭) |
| 2. 教養演習科目                | 6. 体育実技(スポーツパフォーマンス)         |
| 3. 学際科目                  | 7. AKP 同志社留学生センター開設科目        |
| 4. プロジェクト科目              |                              |

13. あなたは本学の授業に対して、どのように取り組んでいますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	全くしない	あまりしない	たまにする	よくする
1) 教員が黒板に書かなかったことでもノートを取る	1	2	3	4
2) 授業内容について教員に質問をする	1	2	3	4
3) 授業で出された課題はきちんと提出する	1	2	3	4
4) 授業内容について他の学生と議論する	1	2	3	4
5) 試験の前に時間をかけて勉強をする	1	2	3	4
6) 授業の予習や復習をする	1	2	3	4
7) 授業に遅刻や欠席をする	1	2	3	4
8) 欠席した授業の内容はすぐに補う	1	2	3	4
9) 授業を他の活動より優先する	1	2	3	4
10) 授業をつまらなく感じる	1	2	3	4
11) 業者の講義ノートを購入する	1	2	3	4

14. あなたがこれまでに受講した授業で、以下の授業形態・方法が取られたものがありましたか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	全くなかった	あまりなかった	時々あった	よくあった
1) 出欠の確認	1	2	3	4
2) ディスカッション	1	2	3	4
3) 学生によるプレゼンテーション	1	2	3	4
4) SA やTA(上級生や大学院生の補助)による助言	1	2	3	4
5) グループでの作業や活動	1	2	3	4
6) 定期的な習熟度チェック小テスト	1	2	3	4
7) 定期的な課題提出	1	2	3	4
8) 課題提出物の添削と返却	1	2	3	4
9) フィールド・ワーク	1	2	3	4
10) 体験学習	1	2	3	4
11) 実習・実験	1	2	3	4

15. あなたは、大学入学後につきのような経験をしたことがありますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	経験したことがある	経験したことがない
1) 語学研修プログラムへの参加	1	2
2) 正規交換留学生として留学	1	2
3) 私費留学生として留学	1	2

16. あなたにとって、本学の授業は次の項目に対してどの程度役に立ちましたか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	役に立たなかった	あまり役に立たなかった	やや役に立った	役に立った
1) 大学生活での目的や目標の設定	1	2	3	4
2) 学問に対する動機づけ	1	2	3	4
3) 職業や進路選択の方向づけ	1	2	3	4
4) 探究心を持つこと	1	2	3	4
5) 社会問題への関心を持つこと	1	2	3	4
6) 多様なものの見方にふれること	1	2	3	4
7) 批判的精神を持つこと	1	2	3	4
8) 一般常識を身につけること	1	2	3	4
9) 協調性を持つこと	1	2	3	4
10) 大学生であるという自覚を持つこと	1	2	3	4
11) 愛校精神を持つこと	1	2	3	4
12) 自分に自信や肯定感を持つこと	1	2	3	4
13) リーダーシップを発揮すること	1	2	3	4
14) 国際的視野の獲得	1	2	3	4

17. あなたは大学に入学してから、次の項目がどのくらいうまくいきましたか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	うまくいかなかった	あまりうまくいかなかった	ややうまくいった	うまくいった
1) 同じ学部・学科・専攻の他の学生と交流を深める	1	2	3	4
2) 他の大学等の学生と交流を深める	1	2	3	4
3) 教員(所属学部・学科・専攻およびそれ以外も含む)との交流を深める	1	2	3	4
4) 大学の学生向けサービスを利用する	1	2	3	4
5) 大学教員の学問的な期待を理解する	1	2	3	4
6) 大学が求める学問的水準に到達する	1	2	3	4

18. あなたは授業期間中、通常1週間に約何時間、授業中以外に学習活動(勉強、文章作成、読書、実験、リハーサル等)を行いましたか。まったく学習しなかった場合は、0(ゼロ)と記入してください。

--	--

時間 くらい

19. あなたは授業期間中に、通常1週間に約何時間、仕事またはアルバイトを行いましたか。まったく場合しなかった場合は、0(ゼロ)と記入してください。

--	--

時間 くらい

20. あなたは、最近3ヶ月で何冊ぐらい授業とは関係のない読書(漫画、趣味・娯楽雑誌を除く)をしましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 0冊      2. 1冊      3. 2冊      4. 3冊      5. 4冊      6. 5冊以上

21. あなたのこの1年間の学習・生活習慣について、あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	し な か っ た	あ ま り し な か っ た	た ま に し た	日 常 的 に し た
1) 図書館を利用する	1	2	3	4
2) 教科書以外の文献を読む	1	2	3	4
3) 新聞の政治面、経済面、国際面等を読む	1	2	3	4
4) 新聞、インターネット等で英文記事を読む	1	2	3	4
5) 日本語以外で会話する	1	2	3	4
6) スケジュールの管理をする	1	2	3	4
7) 学習の計画を立てる	1	2	3	4
8) インターネットで情報を収集する	1	2	3	4
9) パソコンを使って文書や資料を作成する	1	2	3	4
10) パソコンの e-mail を使ったコミュニケーションを行う	1	2	3	4
11) 携帯電話の e-mail を使ったコミュニケーションを行う	1	2	3	4
12) ボランティア活動をする	1	2	3	4
13) クラブ・サークル活動を行う	1	2	3	4
14) 学生同士の研究会に参加する	1	2	3	4
15) 新島襄や建学の精神にふれる大学の行事に参加する	1	2	3	4
16) 学生支援センターのイベントに参加する	1	2	3	4
17) 専門学校に通う	1	2	3	4

22. あなたは、次のような項目について、大学がもっと教えてほしいと思いますか、そうは思いませんか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	教えてほしくない	どちらかといえば 教えてほしくない	どちらかといえば 教えてほしい	教えてほしい
1)大学の建学の精神や理念	1	2	3	4
2)大学の歴史・伝統	1	2	3	4
3)カリキュラム編成や卒業単位の習得方法	1	2	3	4
4)履修登録の具体的な方法	1	2	3	4
5)大学内の施設・設備の利用方法	1	2	3	4
6)大学で利用できる制度やサービス(留学, 就職相談など)	1	2	3	4

23. あなたは、大学での学習についてどのように考えていますか。次のような意見について、あなたの考えに最も近いものをそれぞれ1つ選び、○をつけてください。

	そう思わない	あまりそう 思わない	ややそう 思う	そう 思う
1)大学で学ぶことは楽しい	1	2	3	4
2)大学で学ぶこと自体に価値がある	1	2	3	4
3)大学でよい成績をとることは重要だ	1	2	3	4
4)大学で身につけた知識やスキルが将来の職業生活に役立つ	1	2	3	4
5)大学を卒業すれば、よりよい条件の職業につくことができる	1	2	3	4
6)大学で何を学んだかは就職活動の結果に関係がない	1	2	3	4

24. あなたは、本学の教育全般に満足していますか、それとも不満ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1	2	3	4	5
満足している	どちらかといえば 満足している	どちらともいえない	どちらかといえば 不満である	不満である

25. あなたは学部卒業後、どのような進路を考えていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 就職する
- 2. 大学院に進学する
- 3. 留学する
- 4. 他大学に(編)入学する
- 5. 専門学校に入学する
- 6. まだわからない
- 7. その他(具体的に )



26. あなたが仕事や就職先を選ぶ際に、次のことはどのくらい重要ですが、あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	重要でない	あまり重要でない	ある	やや重要である	重要である
1) 大学で学んだことが生かせること	1	2	3	4	
2) 自分の興味や関心に合っていること	1	2	3	4	
3) 失業の恐れがないこと	1	2	3	4	
4) 高い収入が得られること	1	2	3	4	
5) 社会に貢献すること	1	2	3	4	

27. あなた自身について、以下の点はどの程度あてはまりますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	ない	あてはまらない	あまりあてはまらない	まああてはまる	あてはまる
1) できないと思われることに挑戦することが楽しい	1	2	3	4	
2) 周囲に誇れる挑戦とその実績がある	1	2	3	4	
3) 大変だと思うことも「何とかなる」と考えている	1	2	3	4	
4) 何事も自分で決断する	1	2	3	4	
5) 新しいものが好きで、今までのやり方にはこだわらない	1	2	3	4	
6) グループの雰囲気が悪くならないように常に気にかけている	1	2	3	4	
7) 周囲の考えていることを敏感につかみ、話をする	1	2	3	4	
8) 一つの方法にこだわらず、他の方法で周りに働きかけることができる	1	2	3	4	
9) 状況にあわせて当初の計画を変更する	1	2	3	4	
10) 誰からの指示がなくても、自発的に動く	1	2	3	4	
11) 予想していなかった状況に遭遇しても動じない	1	2	3	4	
12) 目指すべき目標を示し、仲間をまとめてそこに向かう	1	2	3	4	
13) 誰とでも話すことができる	1	2	3	4	
14) 自分のミスを認めて、迷惑をかけた人に素直に謝る	1	2	3	4	
15) お互いの立場の違いを考えて、意見をまとめようとする	1	2	3	4	
16) 目標に向かってグループ全体が一つになるような環境作りに力を注ぐ	1	2	3	4	
17) 大きな目的を決めてそれに向かって、日々やるべきことを決めている	1	2	3	4	
18) 結論・理由・考え方を明らかにして、筋道を通して説得できる	1	2	3	4	

28. 本学の教育について意見があれば、自由に記入してください。

ご協力ありがとうございました。

※本アンケート調査項目の利用を希望される場合は、同志社大学教育開発センター(ji-kyoik@mail.doshisha.ac.jp)までご連絡ください。

# 2008 年度 キャンパスライフに関するアンケート調査(2008 年度生用)

## アンケートご協力をお願い

このアンケート調査は、1年次生のみなさんのバックグラウンドや、1年間学ばれた時点で本学の教育に対して感じておられることを知ることによって、より良い1年次教育プログラムを開発することを目的として、同志社大学教育開発センター(TEL:075-251-3277)が実施するものです。また、同様の調査をみなさんが3年次生か4年次生になられた時点でも実施し、さらに数年間学ばれた後で大学1年次の時に感じられたことが、どのように変化したかを探ることも計画しています。

ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、みなさんの回答が他の人に知られることは絶対にありませんし、調査結果を本学の教育改善の目的以外に使用することはありません。ただし、回答したくないと思われる質問には、無理に答えていただくなくて結構です。

質問は全部で28問ありますが、10分程度で回答できる内容ですから、アンケート用紙を受け取られたら、すぐに回答していただき、所定のアンケート回収箱に入れてください。

みなさんの意見から得られたことを教育改善の取組を通じてみなさんに還元するための重要な資料となる本アンケートに、是非ともご協力くださいますよう、お願いいたします。

あなたの学生IDを記入してください。

--	--	--	--	--	--	--	--

1. あなたが所属している学部・学科について、あてはまる番号に○をつけてください。

30. 生命医科学部医工学科

33. スポーツ健康科学部スポーツ健康学科

31. 生命医科学部医情報学科

32. 生命医科学部医生命システム学科

2. あなたの性別について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 男性

2. 女性

3. あなたは自宅通学ですか、自宅外通学ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 自宅通学

2. 自宅外通学

4. あなたの2008年度終了時点での累積 GPA はいくらでしたか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 1.00 ポイント未満

2. 1.00～1.49 ポイント

3. 1.50～1.99 ポイント

4. 2.00～2.49 ポイント

5. 2.50～2.99 ポイント

6. 3.00 ポイント以上

5. あなたの高校での成績は、学年の中で大体どのくらいでしたか。次の中から最も近いものを選んでください。

1. 上位の方    2. 中の上ぐらい    3. 中ぐらい    4. 中の下ぐらい    5. 下位の方    9. わからない

6. あなたは、どの入試を受けて本学に入学しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                         |   |
|-------------------------|---|
| 1. 一般入試                 | 8. 法人内諸学校等推薦入試(同志社女子高校)                               |
| 2. 指定校推薦入試              | 9. 法人内諸学校等推薦入試(同志社国際高校)                               |
| 3. 推薦選抜入試(公募制)          | 10. キリスト教主義学校連携ネットワーク推薦入試<br>(法人内諸学校等推薦入試(新島学園高校)を含む) |
| 4. AO入試                 | 11. スポーツ推薦選抜入試  |
| 5. 大学入試センター試験を利用する入試    | 12. 社会人特別選抜入試   |
| 6. 法人内諸学校等推薦入試(同志社高校)   | 13. 外国人留学生入試  |
| 7. 法人内諸学校等推薦入試(同志社香里高校) |   |

7. 本学は、あなたが何番目に志望した大学ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 第一志望                      2. 第一志望以外

8. あなたは現役ですか、浪人ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 現役            2. 一浪            3. 二浪            4. その他(留学生、社会人など)

9. あなたが大学に進学した理由として以下の項目はどれくらい重要ですか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	まったく重要ではない	あまり重要ではない	いくらか重要である	非常に重要である
1) 就職に有利だから	1	2	3	4
2) 周りの人たちが進学するから	1	2	3	4
3) 親の希望だから	1	2	3	4
4) すぐに働きたくなかったから	1	2	3	4
5) 大学で学ぶ内容に興味があったから	1	2	3	4
6) 幅広い教養を身につけたかったから	1	2	3	4
7) 専門的知識を身につけたかったから	1	2	3	4
8) 学生生活を楽しんでみたかったから	1	2	3	4
9) 資格を取るために必要だったから	1	2	3	4
10) 大卒の学歴を得たいから	1	2	3	4

10. あなたは志望校として本学を選択するにあたって、どのような点を重視しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                  |                  |                   |
|------------------|------------------|-------------------|
| 1. 建学の精神や理念に惹かれた | 7. 研究面に優れた教員がいる  | 13. 高校から推薦入学制度がある |
| 2. イメージが良い       | 8. 就職に有利である      | 14. 自宅から通学できる     |
| 3. 自分の好きな分野を学べる  | 9. 親や知人の出身校である   | 15. 京都の文化に触れたい    |
| 4. 先端の学問を学べる     | 10. 親や知人に勧められた   | 16. その他           |
| 5. 将来性の高い分野を学べる  | 11. 資格が取れる       | (具体的に )           |
| 6. 教育面に優れた教員がいる  | 12. 自分の偏差値にふさわしい | 17. とくに考えていなかった   |

11. あなたは、次のような力が大学入学時にどの程度身についていたと思いますか。また、1年間本学で学んで、その力がさらに身についたと思いますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	大学入学時に				1年間学んで			
	身につけていなかった	あまり身につけていなかった	やや身につけていた	身につけていた	身につけなかった	あまり身につけなかった	やや身についた	身についた
1) 授業の重要なポイントをノートにまとめる力	1	2	3	4	1	2	3	4
2) 図書館の利用方法や文献を調べる力	1	2	3	4	1	2	3	4
3) パソコン等を使って文書や資料を作成する力	1	2	3	4	1	2	3	4
4) 自分の意見と事実を分けて書く力	1	2	3	4	1	2	3	4
5) 定められた形式に従ってレポートを書く力	1	2	3	4	1	2	3	4
6) 文献や資料を読んで要点を理解する力	1	2	3	4	1	2	3	4
7) 課題を解決する力	1	2	3	4	1	2	3	4
8) ものごとの問題点を発見する力	1	2	3	4	1	2	3	4
9) プレゼンテーションの力	1	2	3	4	1	2	3	4
10) 自分の意見を筋道立てて主張できる力	1	2	3	4	1	2	3	4
11) 科学的・数量的にものごとを見る力	1	2	3	4	1	2	3	4
12) ものごとに対して粘り強く取り組む力	1	2	3	4	1	2	3	4
13) 外国語の能力	1	2	3	4	1	2	3	4
14) 異文化の人々に関する知識	1	2	3	4	1	2	3	4
15) 地域社会が直面する問題に対する理解	1	2	3	4	1	2	3	4
16) 国民が直面する問題に対する理解	1	2	3	4	1	2	3	4
17) グローバル化による問題に対する理解	1	2	3	4	1	2	3	4
18) リーダーシップの能力	1	2	3	4	1	2	3	4
19) 人間関係を構築する能力	1	2	3	4	1	2	3	4
20) 異文化の人々と協力する能力	1	2	3	4	1	2	3	4
21) 批判的に考える力	1	2	3	4	1	2	3	4
22) 効果的に学習する技能	1	2	3	4	1	2	3	4

12. あなたは、本学の授業で次のような科目を履修しましたか。あてはまる番号にすべてに○をつけてください。

- |                          |                              |
|--------------------------|------------------------------|
| 1. 同志社科目(建学の精神や理念にふれる科目) | 5. 免許・資格課程科目(教職、学芸員、司書、司書教諭) |
| 2. 教養演習科目                | 6. 体育実技(スポーツパフォーマンス)         |
| 3. 学際科目                  | 7. AKP 同志社留学生センター開設科目        |
| 4. プロジェクト科目              |                              |

13. あなたは本学の授業に対して、どのように取り組んでいますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	全くしない	あまりしない	たまにする	よくする
1) 教員が黒板に書かなかったことでもノートを取る	1	2	3	4
2) 授業内容について教員に質問をする	1	2	3	4
3) 授業で出された課題はきちんと提出する	1	2	3	4
4) 授業内容について他の学生と議論する	1	2	3	4
5) 試験の前に時間をかけて勉強をする	1	2	3	4
6) 授業の予習や復習をする	1	2	3	4
7) 授業に遅刻や欠席をする	1	2	3	4
8) 欠席した授業の内容はすぐに補う	1	2	3	4
9) 授業を他の活動より優先する	1	2	3	4
10) 授業をつまらなく感じる	1	2	3	4
11) 業者の講義ノートを購入する	1	2	3	4

14. あなたがこれまでに受講した授業で、以下の授業形態・方法が取られたものがありましたか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	全くなかった	あまりなかった	時々あった	よくあった
1) 出欠の確認	1	2	3	4
2) ディスカッション	1	2	3	4
3) 学生によるプレゼンテーション	1	2	3	4
4) SA やTA(上級生や大学院生の補助)による助言	1	2	3	4
5) グループでの作業や活動	1	2	3	4
6) 定期的な習熟度チェック小テスト	1	2	3	4
7) 定期的な課題提出	1	2	3	4
8) 課題提出物の添削と返却	1	2	3	4
9) フィールド・ワーク	1	2	3	4
10) 体験学習	1	2	3	4
11) 実習・実験	1	2	3	4

15. あなたは、大学入学後につきのような経験をしたことがありますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	経験したことがある	経験したことがない
1) 語学研修プログラムへの参加	1	2
2) 正規交換留学生として留学	1	2
3) 私費留学生として留学	1	2

16. あなたにとって、本学の授業は次の項目に対してどの程度役に立ちましたか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	役に立たなかった	あまり役に立たなかった	やや役に立った	役に立った
1) 大学生活での目的や目標の設定	1	2	3	4
2) 学問に対する動機づけ	1	2	3	4
3) 職業や進路選択の方向づけ	1	2	3	4
4) 探究心を持つこと	1	2	3	4
5) 社会問題への関心を持つこと	1	2	3	4
6) 多様なものの見方にふれること	1	2	3	4
7) 批判的精神を持つこと	1	2	3	4
8) 一般常識を身につけること	1	2	3	4
9) 協調性を持つこと	1	2	3	4
10) 大学生であるという自覚を持つこと	1	2	3	4
11) 愛校精神を持つこと	1	2	3	4
12) 自分に自信や肯定感を持つこと	1	2	3	4
13) リーダーシップを発揮すること	1	2	3	4
14) 国際的視野の獲得	1	2	3	4

17. あなたは大学に入学してから、次の項目がどのくらいうまくいきましたか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	うまくいかなかった	あまりうまくいかなかった	ややうまくいった	うまくいった
1) 同じ学部・学科・専攻の他の学生と交流を深める	1	2	3	4
2) 他の大学等の学生と交流を深める	1	2	3	4
3) 教員(所属学部・学科・専攻およびそれ以外も含む)との交流を深める	1	2	3	4
4) 大学の学生向けサービスを利用する	1	2	3	4
5) 大学教員の学問的な期待を理解する	1	2	3	4
6) 大学が求める学問的水準に到達する	1	2	3	4

18. あなたは授業期間中、通常1週間に約何時間、授業中以外に学習活動(勉強、文章作成、読書、実験、リハーサル等)を行いましたか。まったく学習しなかった場合は、0(ゼロ)と記入してください。

--	--

時間 くらい

19. あなたは授業期間中に、通常1週間に約何時間、仕事またはアルバイトを行いましたか。まったく場合しなかった場合は、0(ゼロ)と記入してください。

--	--

時間 くらい

20. あなたは、最近3ヶ月で何冊ぐらい授業とは関係のない読書(漫画、趣味・娯楽雑誌を除く)をしましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 0冊      2. 1冊      3. 2冊      4. 3冊      5. 4冊      6. 5冊以上

21. あなたのこの1年間の学習・生活習慣について、あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	し な か っ た	あ ま り し な か っ た	た ま に し た	日 常 的 に し た
1) 図書館を利用する	1	2	3	4
2) 教科書以外の文献を読む	1	2	3	4
3) 新聞の政治面、経済面、国際面等を読む	1	2	3	4
4) 新聞、インターネット等で英文記事を読む	1	2	3	4
5) 日本語以外で会話する	1	2	3	4
6) スケジュールの管理をする	1	2	3	4
7) 学習の計画を立てる	1	2	3	4
8) インターネットで情報を収集する	1	2	3	4
9) パソコンを使って文書や資料を作成する	1	2	3	4
10) パソコンの e-mail を使ったコミュニケーションを行う	1	2	3	4
11) 携帯電話の e-mail を使ったコミュニケーションを行う	1	2	3	4
12) ボランティア活動をする	1	2	3	4
13) クラブ・サークル活動を行う	1	2	3	4
14) 学生同士の研究会に参加する	1	2	3	4
15) 新島襄や建学の精神にふれる大学の行事に参加する	1	2	3	4
16) 学生支援センターのイベントに参加する	1	2	3	4
17) 専門学校に通う	1	2	3	4

22. あなたは、次のような項目について、大学がもっと教えてほしいと思いますか、そうは思いませんか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	教えてほしくない	どちらかといえば 教えてほしくない	どちらかといえば 教えてほしい	教えてほしい
1)大学の建学の精神や理念	1	2	3	4
2)大学の歴史・伝統	1	2	3	4
3)カリキュラム編成や卒業単位の習得方法	1	2	3	4
4)履修登録の具体的な方法	1	2	3	4
5)大学内の施設・設備の利用方法	1	2	3	4
6)大学で利用できる制度やサービス(留学, 就職相談など)	1	2	3	4

23. あなたは、大学での学習についてどのように考えていますか。次のような意見について、あなたの考えに最も近いものをそれぞれ1つ選び、○をつけてください。

	そう 思わない	あまり そう 思わない	やや そう 思う	そう 思う
1)大学で学ぶことは楽しい	1	2	3	4
2)大学で学ぶこと自体に価値がある	1	2	3	4
3)大学でよい成績をとることは重要だ	1	2	3	4
4)大学で身につけた知識やスキルが将来の職業生活に役立つ	1	2	3	4
5)大学を卒業すれば、よりよい条件の職業につくことができる	1	2	3	4
6)大学で何を学んだかは就職活動の結果に関係がない	1	2	3	4

24. あなたは、本学の教育全般に満足していますか、それとも不満ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1	2	3	4	5
満足している	どちらかといえば 満足している	どちらともいえない	どちらかといえば 不満である	不満である

25. あなたは学部卒業後、どのような進路を考えていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 就職する
- 2. 大学院に進学する
- 3. 留学する
- 4. 他大学に(編)入学する
- 5. 専門学校に入学する
- 6. まだわからない
- 7. その他(具体的に )



26. あなたが仕事や就職先を選ぶ際に、次のことはどのくらい重要ですが、あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	重要でない	あまり重要でない	ある	やや重要である	重要である
1) 大学で学んだことが生かせること	1	2	3	4	
2) 自分の興味や関心に合っていること	1	2	3	4	
3) 失業の恐れがないこと	1	2	3	4	
4) 高い収入が得られること	1	2	3	4	
5) 社会に貢献すること	1	2	3	4	

27. あなた自身について、以下の点はどの程度あてはまりますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	ない	あてはまらない	あまりあてはまらない	まああてはまる	あてはまる
1) できないと思われることに挑戦することが楽しい	1	2	3	4	
2) 周囲に誇れる挑戦とその実績がある	1	2	3	4	
3) 大変だと思うことも「何とかなる」と考えている	1	2	3	4	
4) 何事も自分で決断する	1	2	3	4	
5) 新しいものが好きで、今までのやり方にはこだわらない	1	2	3	4	
6) グループの雰囲気が悪くならないように常に気にかけている	1	2	3	4	
7) 周囲の考えていることを敏感につかみ、話をする	1	2	3	4	
8) 一つの方法にこだわらず、他の方法で周りに働きかけることができる	1	2	3	4	
9) 状況にあわせて当初の計画を変更する	1	2	3	4	
10) 誰からの指示がなくても、自発的に動く	1	2	3	4	
11) 予想していなかった状況に遭遇しても動じない	1	2	3	4	
12) 目指すべき目標を示し、仲間をまとめてそこに向かう	1	2	3	4	
13) 誰とでも話すことができる	1	2	3	4	
14) 自分のミスを認めて、迷惑をかけた人に素直に謝る	1	2	3	4	
15) お互いの立場の違いを考えて、意見をまとめようとする	1	2	3	4	
16) 目標に向かってグループ全体が一つになるような環境作りに力を注ぐ	1	2	3	4	
17) 大きな目的を決めてそれに向かって、日々やるべきことを決めている	1	2	3	4	
18) 結論・理由・考え方を明らかにして、筋道を通して説得できる	1	2	3	4	

28. 本学の教育について意見があれば、自由に記入してください。

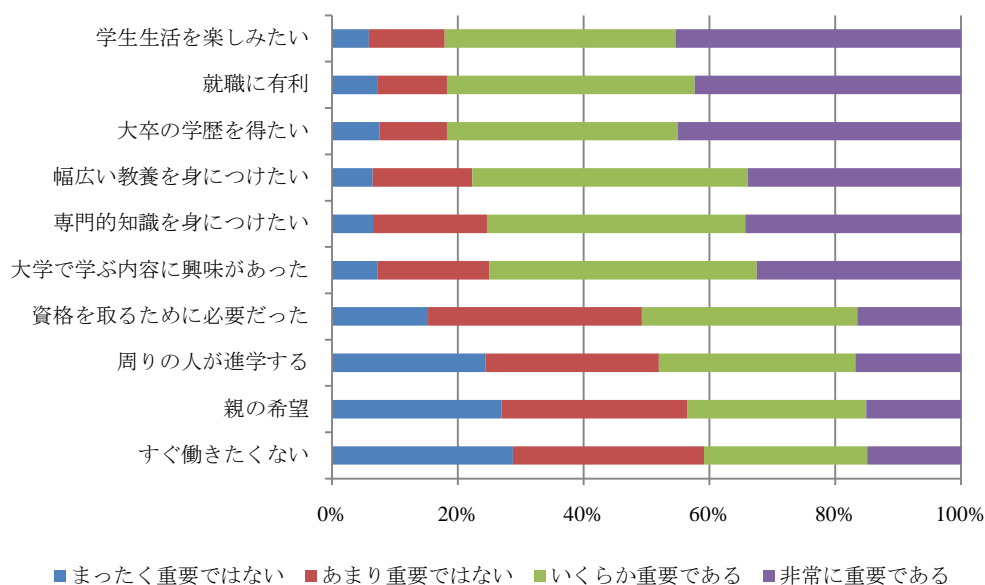
ご協力ありがとうございました。

※本アンケート調査項目の利用を希望される場合は、同志社大学教育開発センター(ji-kyoik@mail.doshisha.ac.jp)までご連絡ください。

Q9. あなたが大学に進学した理由として以下の項目はどれくらい重要ですか。

Q9では学生が大学に進学した理由として図1のような10項目を設定し、それぞれについて「全く重要でない」から「非常に重要である」までの4段階の回答を設けている。図1から大学進学理由として重視された割合が最も高いのは、「学生生活を楽しみたかったから」であり、「就職に有利だから」「大卒の学歴を得たいから」といった理由が続く。これに対して、「周りの人たちが進学するから」「親の希望だから」「すぐに働きたくなかったから」といった消極的理由に関しては、重要でないとする割合がおよそ半数である。

図1 大学進学理由 (Q9)

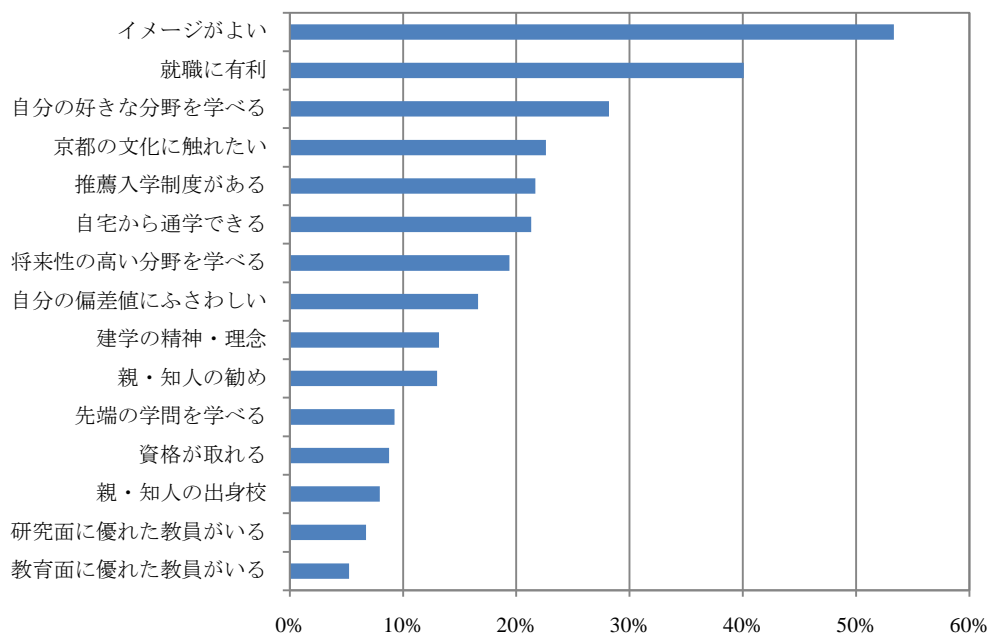


Q10. あなたは志望校として本学を選択するにあたって、どのような点を重視しましたか。

Q10では志望校として本学を選択した理由について質問している(複数回答)。図2には全体の回答傾向を示しているが、大学に対するイメージの良さは、入学した学生の多くに共通した意識だと見ることができる。ここから、漠然としたイメージの良さが本学選択の基礎にあると考えられる。また、「就職に有利である」が上位に位置しており、多くの学生が卒業後の就職を強く意識して本学を選択していることが分かる。これらに、「自分の好きな分野を学べる」「京都の文化に触れたい」などが続いている。一方で、教育や研究内容に関する情報は進学前の高校生には伝わりにくく、「教育面に優れた教員がいる」や「研究面

に優れた教員がいる」を選択した学生は5%程度にとどまる。

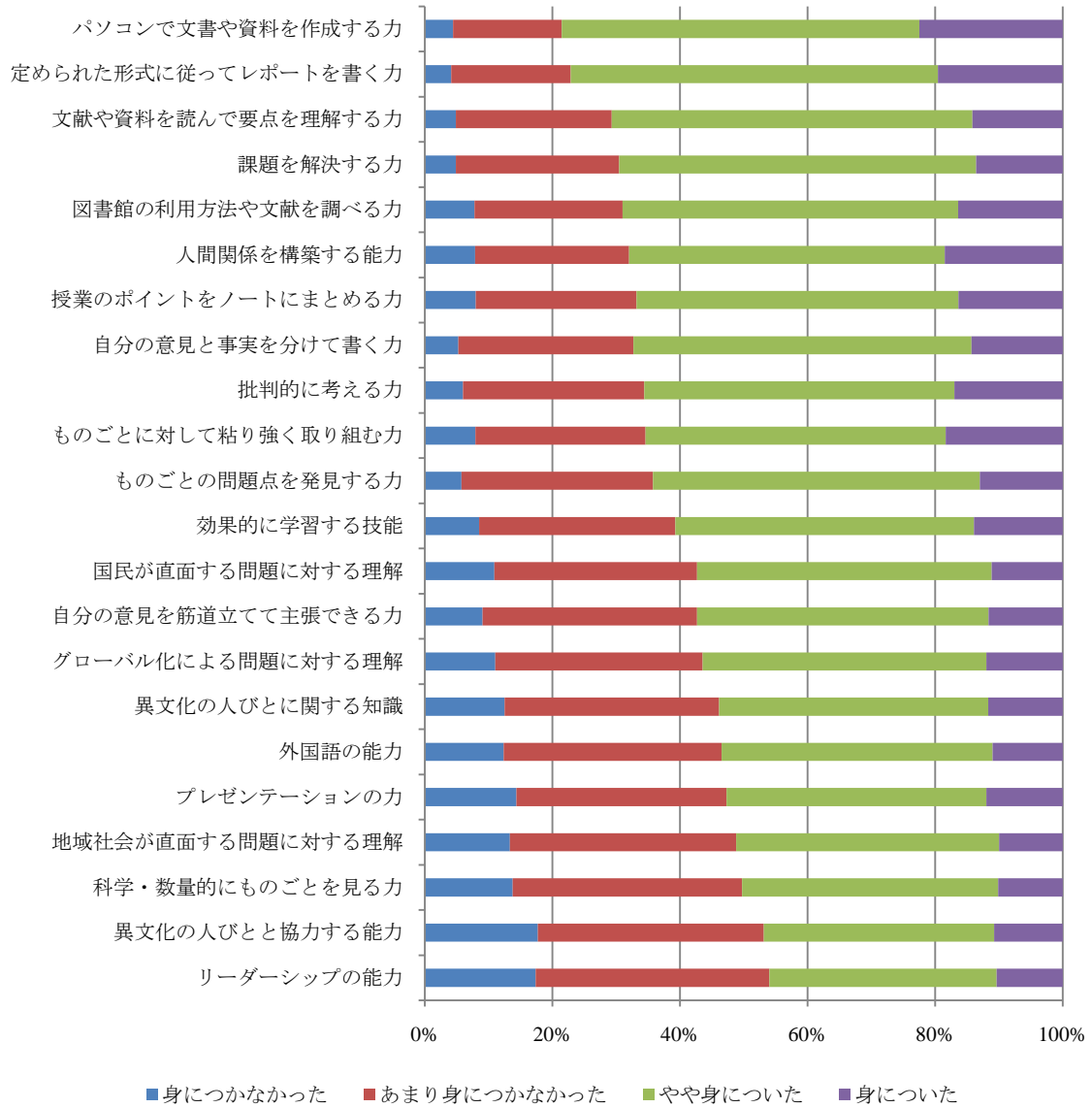
図2 本学選択理由 (Q10)



Q11. あなたは、次のような力が大学入学時にどの程度身についていたと思いますか。また、1年間本学で学んで、その力がさらに身についたと思いますか。

Q11 では複数の知識・技能に関して、それらが大学入学後にどの程度身についたかを4段階の選択肢（「身につかなかった」、「あまり身につかなかった」、「やや身についた」、「身についた」）で回答してもらっている（図3）。例えば、「パソコンで文書や資料を作成する力」については、「身につかなかった」「あまり身につかなかった」「やや身についた」「身についた」の順に、4.4%、17.0%、56.0%、22.5%であり、「やや身についた」が多くなっている。全体を見れば、どの項目でも「身につかなかった」と回答した学生は少数であり、学生は大学入学後の知識・技能の獲得を肯定的に捉えているといえる。また、この図では知識・技能の項目を、「やや身についた」と「身についた」の合計が多い順に並べている。したがって、「パソコンで文書や資料を作成する力」や「定められた形式に従ってレポートを書く力」は、学生が身についたと認識しやすいのに対して、下位に位置する「科学的・数量的なものごとを見る力」「異文化の人びとと協力する力」「リーダーシップの能力」などについては身につかなかったと回答した学生がやや多いことが見て取れる。

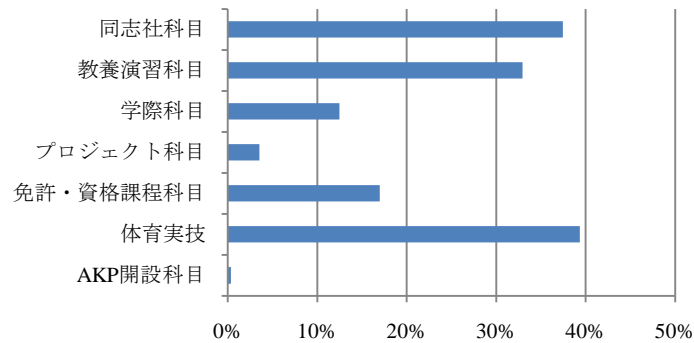
図3 知識・技能の獲得状況「1年間学んで」(Q11)



Q12. あなたは、本学の授業で次のような科目を履修しましたか。

図4には授業の履修状況を示している。この質問では特徴的な授業科目の履修について質問しているが、建学の精神や理念にふれる「同志社科目」はおよそ4割の学生が履修していること、プロジェクトをベースとした学生参加型の「プロジェクト科目」を履修した学生はごくわずか(3.5%)であることなどが分かる。

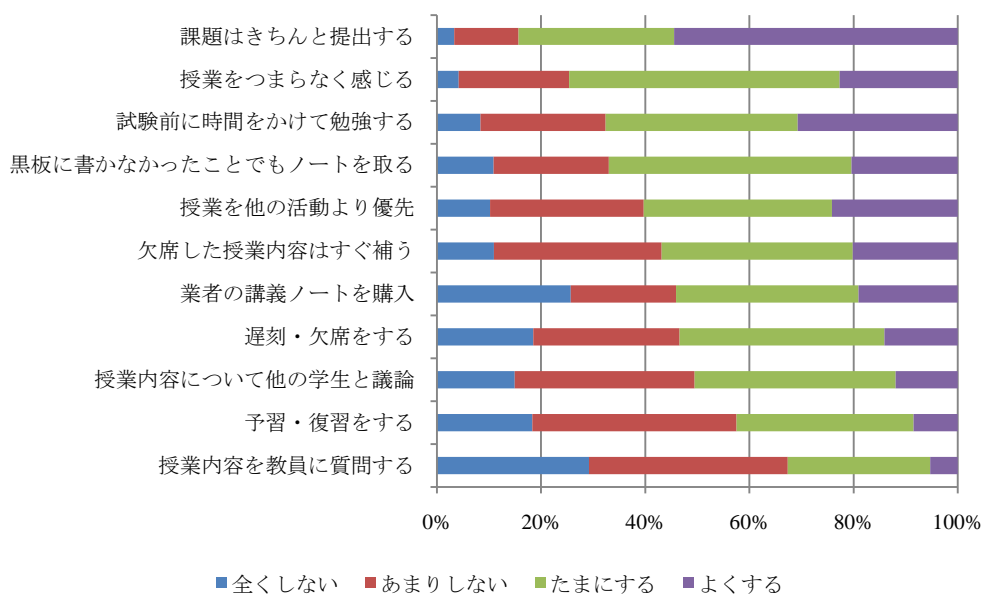
図4 履修した授業 (Q12)



Q13. あなたは本学の授業に対して、どのように取り組んでいますか。

Q13では、日々の授業に対してどのように取り組んでいるかを質問している（回答は「全くしない」、「あまりしない」、「たまにする」、「よくする」の4段階）。その回答を整理したのが図5であるが、「課題はきちんと提出する」や「試験前に時間をかけて勉強する」は多くの学生が行っているが、それはこれらの取り組みが単位の取得に直接関係するからだと考えられる。また「教員が黒板に書かなかったことでもノートを取る」などのように、基本的な授業態度も比較的多くの学生が身につけているように見える。一方で、「予習・復習をする」や「授業内容を教員に質問する」については行わない学生が半数を超える。

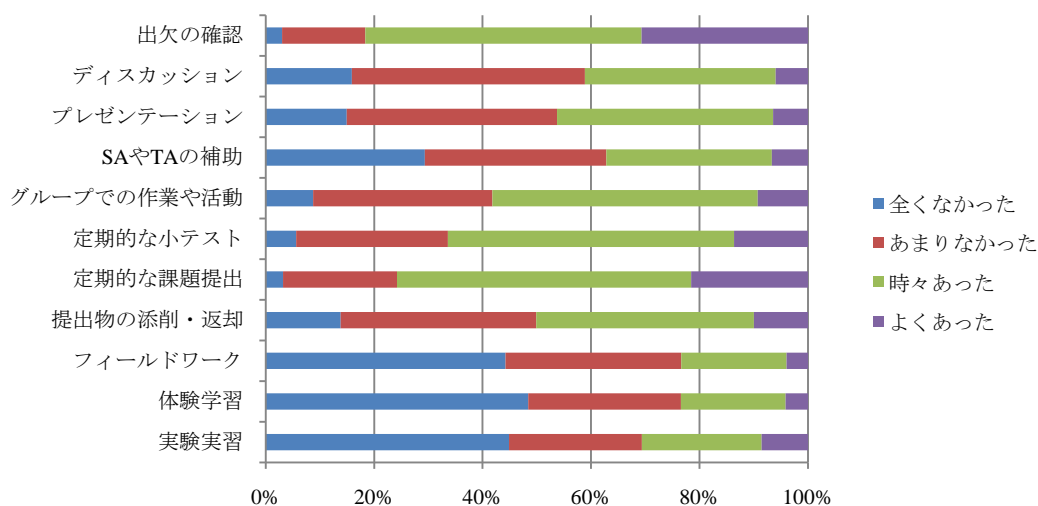
図5 授業に対する取り組み (Q13)



Q14. あなたがこれまでに受講した授業で、以下の授業形態・方法が取られたものがありましたか。

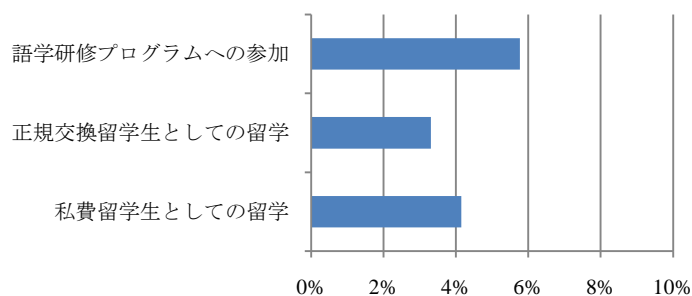
Q14 では様々な授業形態について、そうした授業を経験したかどうかを4段階（「全くなかった」、「あまりなかった」、「時々あった」、「よくあった」）で回答してもらっている。図6によると、「出欠の確認」や「定期的な課題提出」は多くの学生が経験している。一方で、1年次の間には、「フィールドワーク」「体験学習」「実験実習」などに示されるような学生自身の主体的な参加を必要とする授業形態については、それらを経験した学生はおよそ2割程度であった。

図6 受講した授業の形態



Q15. あなたは、大学入学後につきのような経験をしたことがありますか。あてはまる番号にそれぞれ1つ〇をつけてください。

図7 留学等の経験 (Q15)

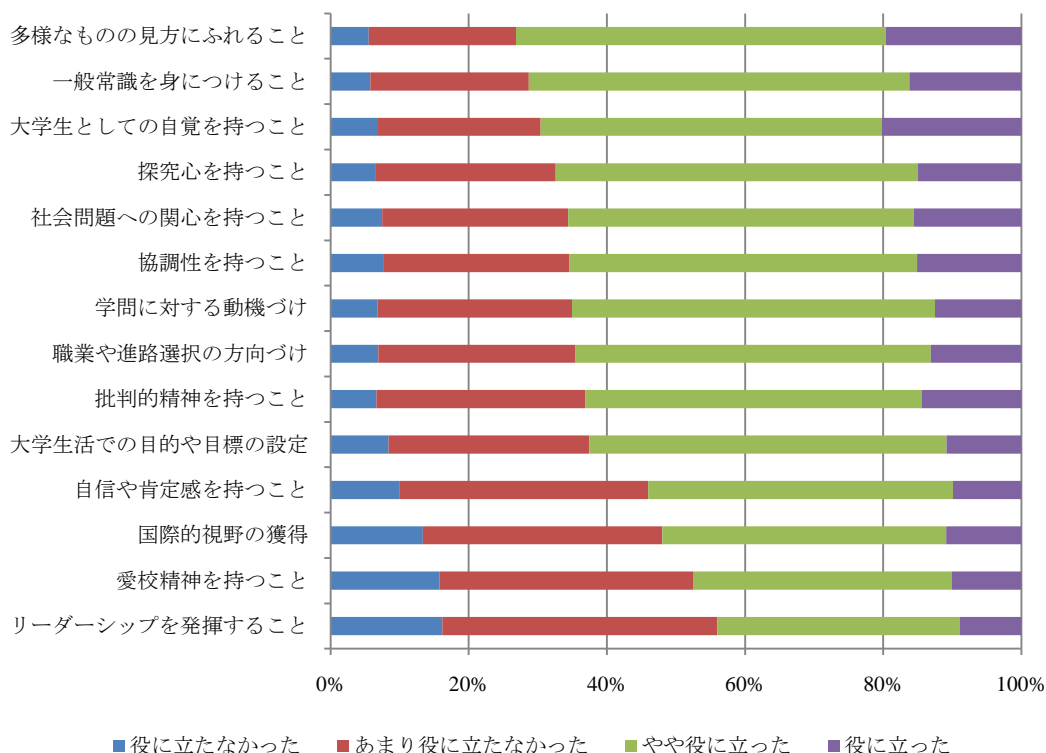


Q15 では学生の留学等の経験の有無を質問している。大学入学後の留学経験はごく一部の学生に限られているが、本学では 5%程度の学生が経験していることが分かる（図 7）。

Q16. あなたにとって、本学の授業は次の項目に対してどの程度役に立ちましたか。

Q16 では様々な項目に対して、大学の授業内容がどの程度役に立ったかを質問している（回答は「役に立たなかった」、「あまり役に立たなかった」、「やや役に立った」、「役に立った」の 4 段階）。図 8 によると、授業に対する評価は項目によって大きく異なっている。例えば、「多様なものの見方にふれること」は、7 割を超える学生が役立った（「やや役に立った」+「役に立った」）と回答している。これは、大学の授業内容が多岐にわたるために、それらを受講することによって、学生は多様な見方にふれているからだと考えられる。一方で、図の下位に位置する項目については、役立ったと考える学生が 5 割に満たない。例えば、「愛校精神を持つこと」、「リーダーシップを発揮すること」は役立ったとする学生が半数にとどまっているが、実際の授業ではそのような機会がほとんど得られないからであろう。

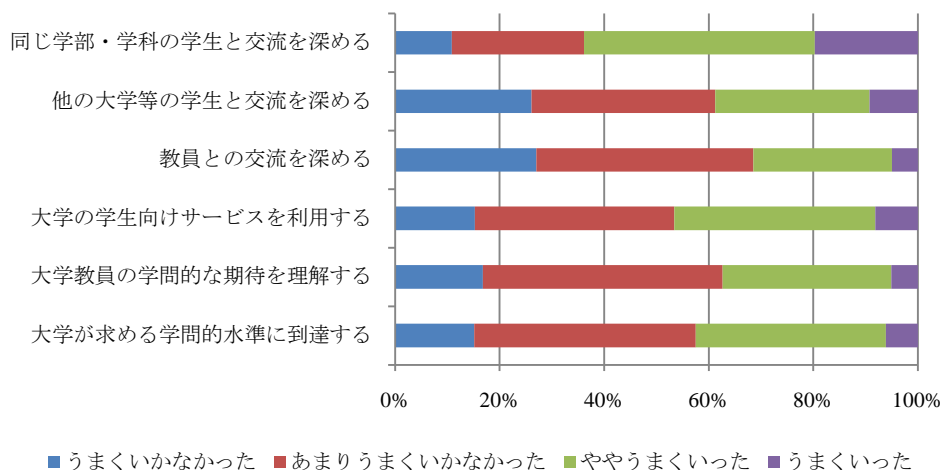
図 8 授業に対する評価（Q16）



Q17. あなたは大学に入学してから、次の項目がどのくらいうまくいきましたか。

Q17 では大学への適応を、友人や教員との関係および学問的な到達の観点から質問している。「うまくいかなかった」から「うまくいった」までの 4 段階の回答を設定しているが、図 9 によれば、同じ学部・学科の友人との交流は、6 割を超える学生が肯定的に捉えているようである（「ややうまくいった」+「うまくいった」）。しかしながら、「うまくいかなかった」と「あまりうまくいかなかった」を合わせると回答者の 3 割を超え、同じ所属の学生との交流が進んでいない学生も少なくないと思われる。また、1 年次の時点で教員と活発に交流している学生はそれほど多くない。学問的な側面に関しては、本調査の質問文がやや理解しにくい可能性はあるが、いずれも 4 割程度の学生がうまくいったと考えている。

図 9 大学への適応 (Q17)

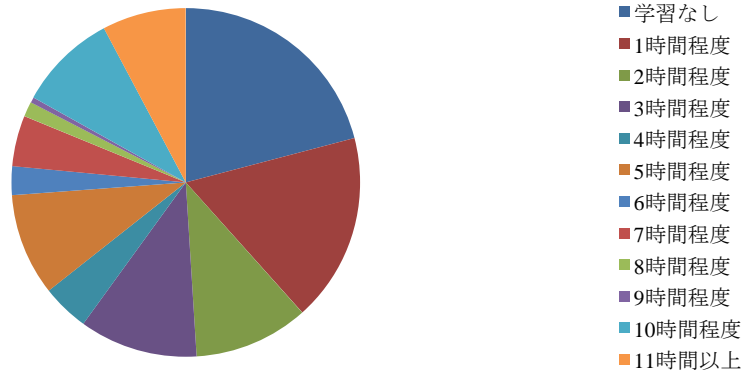


Q18. あなたは授業期間中、通常 1 週間に約何時間、授業中以外に学習活動（勉強、文章作成、読書、実験、リハーサル等）を行いましたか。

Q18 では授業期間中の授業外学習時間数（1 週間あたり）を質問している。全体の平均学習時間は 4.57 時間であったが、学習時間を 1 時間ごとに集計したのが図 10 である。やや細かいが、この図から全体では 20% 程度の学生は全く学習をしていない（1 週間あたりの学習時間が 0 時間）ことが分かる。さらに、1 時間程度が 17.5%、2 時間程度と 3 時間程度がそれぞれ、10.6%、11.0% であり、1 週間の授業外学習時間が 3 時間程度までにとどまる学生が半数を超える。一方、長時間の学習者を見ると、10 時間程度と 11 時間以上がそれぞれ、9.1% と 7.8% であった。



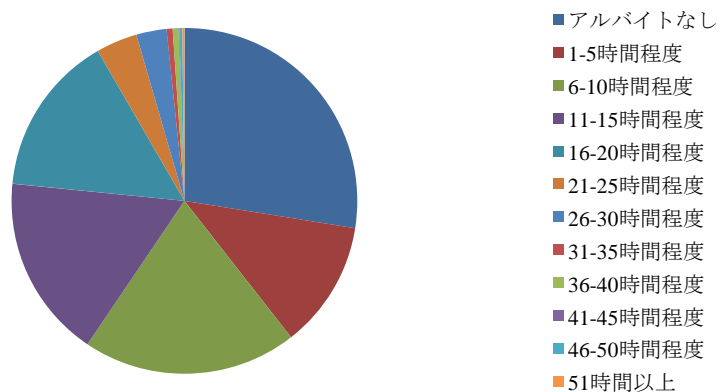
図 10 1 週間あたりの授業外学習時間 (Q18)



Q19. あなたは授業期間中に、通常1週間に約何時間、仕事またはアルバイトを行いましたか。

Q19 では授業期間中のアルバイト従事時間数 (1 週間あたり) について尋ねている。アルバイトの平均時間は 9.82 時間であった。図 11 では従事時間を 5 時間ごとに区分してきているが、全体では 3 割弱の学生がアルバイトをしていない。アルバイトを行っている学生では、6 時間から 20 時間程度の学生が多く、「6-10 時間」「11-15 時間」「16-20 時間」が順に 20.0%、17.1%、15.1%であった。

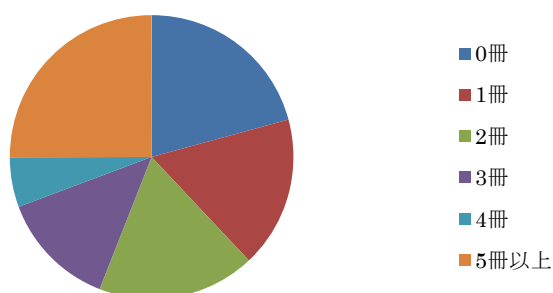
図 11 1 週間あたりのアルバイト従事時間 (Q19)



Q20. あなたは、最近3ヶ月で何冊ぐらい授業とは関係のない読書（漫画、趣味・娯楽雑誌を除く）をしましたか。

学生の読書習慣について質問したのが Q20 である。図 12 には最近3ヶ月間に読んだ本の冊数を示しているが、「0冊」と答えた学生も20%程度確認される一方、「5冊以上」と回答した学生も1/4程度おり、ばらつきが大きくなっている。

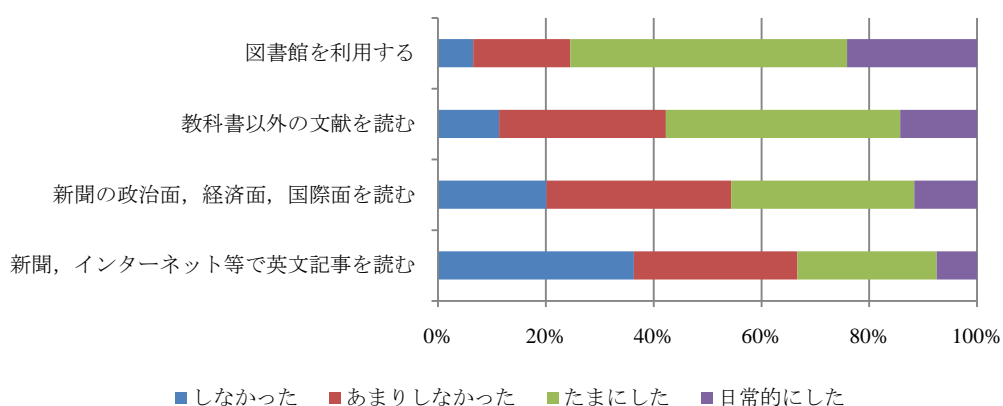
図 12 読んだ本の冊数 (Q20)



Q21. あなたのこの1年間の学習・生活習慣について、あてはまる番号にそれぞれ1つOをつけてください。

Q21 では大学入学後の学習・生活習慣について4段階の選択肢（「しなかった」、「あまりしなかった」、「たまにした」、「日常的にした」）で質問している。多様な項目が設定されているため、ここはいくつかの領域に分けて集計を行っている。

図 13 文献や新聞を読む (Q21)



まず、図 13 は文献や新聞を読むことに関するものである。これをみると、図書館を利用しない学生はごく少数であることが分かる。また、半数を超える学生が、教科書以外の読書をしたと回答している。読書に比べると、新聞で政治・経済・国際面を読んでいる学生は少ない。また、英文記事を読む学生もそれほど一般的ではない。

次の図 14 では学生自身での時間の管理について示しているが、一般的なスケジュールの管理を「日常的に」行っている学生はおよそ 3 割である。また、「日常的に」学習の計画を立てている学生はそれほど多くはなく、これも 10% 強である。

図 14 時間の管理 (Q21)

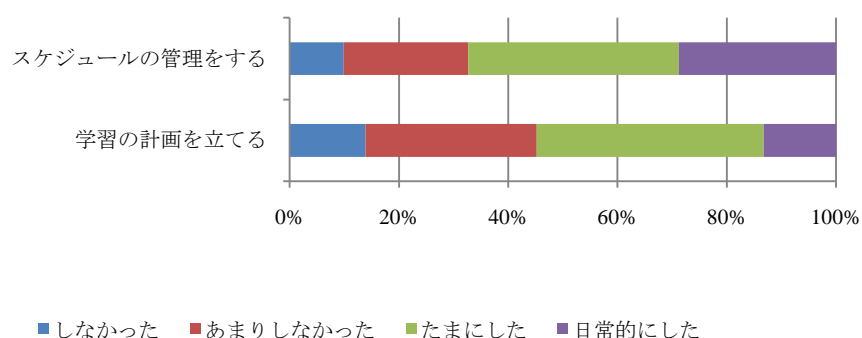


図 15 には、パソコンやインターネットの利用状況をまとめている。これについては、概ね利用頻度が高いと見られるが、パソコンの e-mail についてはそれほど利用頻度が高いとはいえない。

図 15 パソコンの利用状況 (Q21)

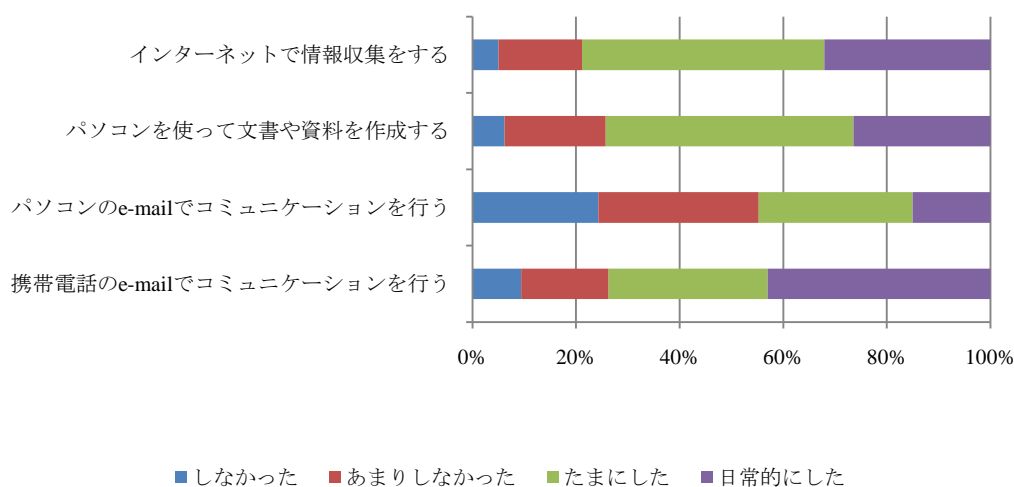
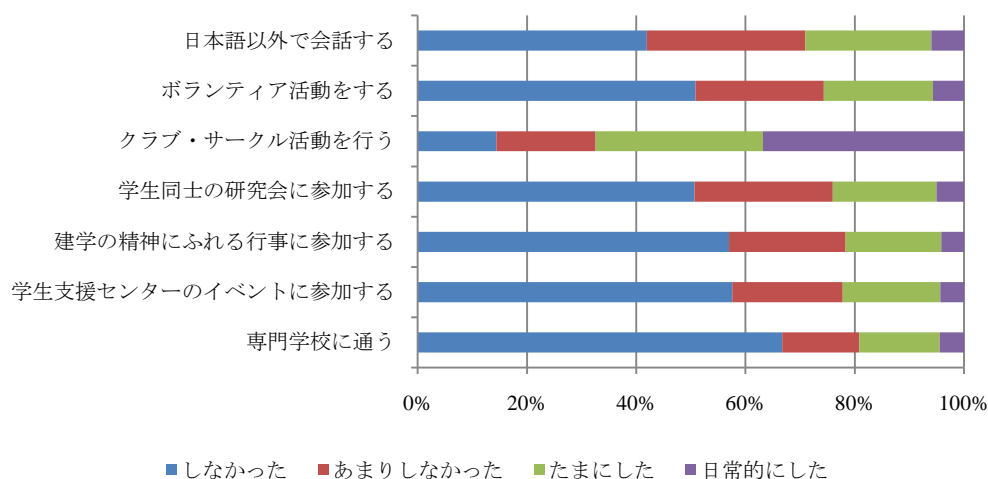


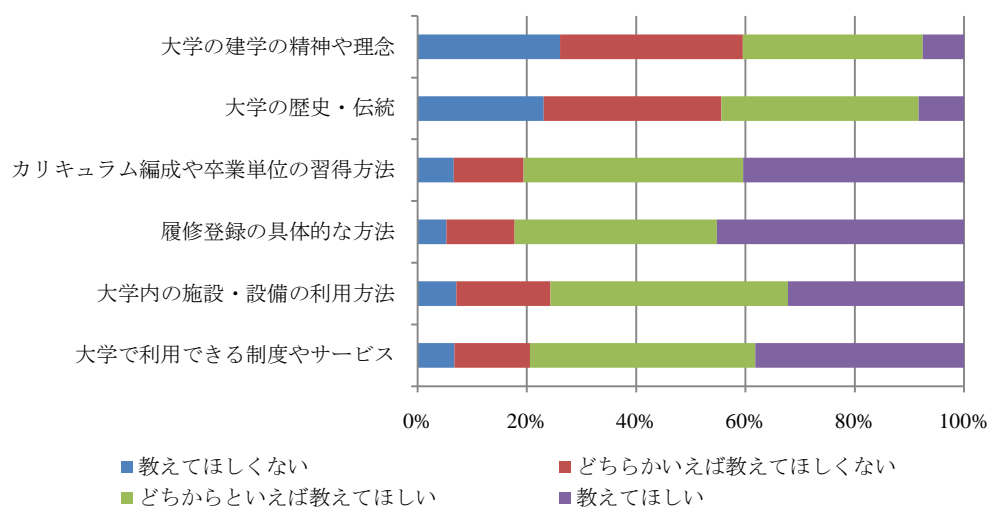
図 16 には雑多な活動が含まれている。クラブ・サークル活動については多くの学生が行っており、およそ 70%の学生が何らかの活動に参加した経験がある。それ以外の多くの活動については必ずしも頻度が高いわけでないが、「たまにした」を含めると 2 割程度の学生は、それらの活動に関与していると見られる。

図 16 その他 (Q21)



Q22. あなたは、次のような項目について、大学がもっと教えてほしいと思いますか、そうは思いませんか。

図 17 大学で教えてほしいこと (Q22)

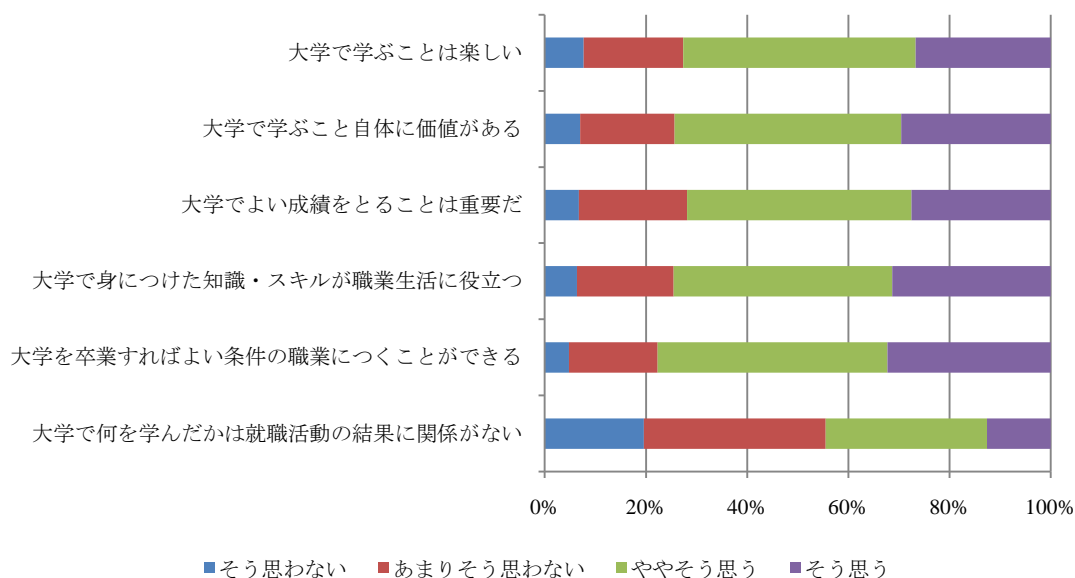


Q22 では、建学の精神・理念や施設・設備の利用について、大学からの情報発信や支援を学生がどのくらい期待しているかを質問している（回答は「教えてほしくない」、「どちらかといえば教えてほしくない」、「どちらかといえば教えてほしい」、「教えてほしい」の4段階）。図 17 によれば、「大学の建学の精神や理念」「大学の歴史・伝統」は同じ傾向であり、教えてほしいと考えている学生は4割程度である。一方で、単位取得や履修方法、および施設・設備や制度の利用に関しては、8割程度の学生は教えてほしいと考えており、大学からの情報発信を期待していることが確認される。

### Q23. あなたは、大学での学習についてどのように考えていますか。

大学教育には、卒業後の職業生活との繋がりや、大学で学習すること自体の意味など多面的な価値があると考えられるが、Q23 では学生が大学教育に対してどのような意識を持っているかを質問している。個々の質問項目は図 18 のとおりであるが、7割程度の学生は大学での学習を楽しく、学ぶことそれ自体に価値があると考えている。また、将来の職業の手段として重要だと考える学生も7割を超える。ただし、大学での学習内容と就職の関係については、学習内容が就職活動の結果を左右すると考える者とそのように考えない者がおよそ半数ずつとなっている。

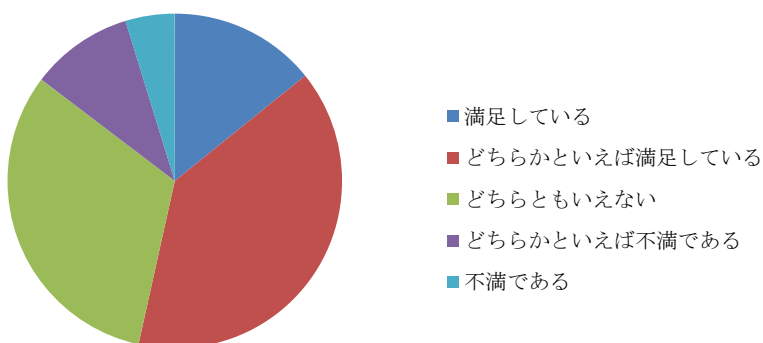
図 18 大学教育に対する価値意識 (Q23)



Q24. あなたは、本学の教育全般に満足していますか、それとも不満ですか。

Q24 では本学の教育全般に対する満足度について質問している。図 19 のように、「どちらかといえば満足している」と回答した学生が最も多いが（39.3%）、判断を保留する（「どちらともいえない」）学生も 3 割程度確認される。不満と回答した学生よりも満足と回答した学生のほうが圧倒的に多ので、全体としては本学の教育に満足しているといえるだろう。

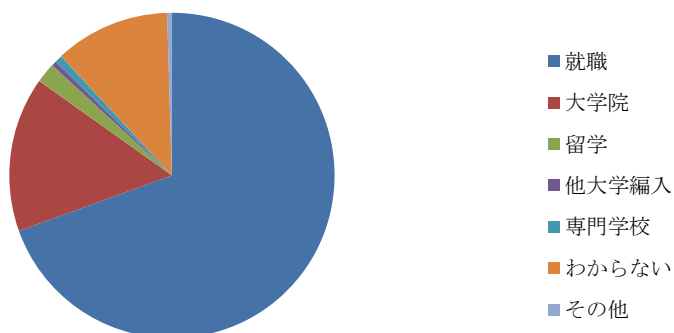
図 19 教育満足度（Q24）



Q25. あなたは学部卒業後、どのような進路を考えていますか。

Q25 では学部卒業後に希望する進路について質問している。これについて全体の回答分布を示したのが図 20 である。就職がおよそ 70%，大学院への進学が 15%程度であるが，現時点（1 年次終了時点）では「わからない」とする学生も 10%程度確認される。

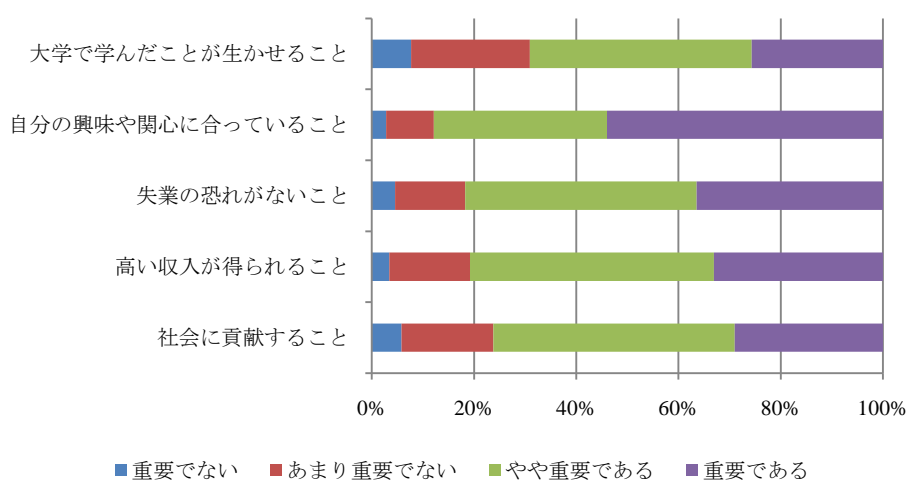
図 20 希望する進路（Q25）



Q26. あなたが仕事や就職先を選ぶ際に、次のことはどのくらい重要ですか。

Q26 では就職に対してどのように考えているかを聞いている。ここでは、5つの項目に関して、就職する際に学生がそれをどの程度重視するかを質問している。多くの学生にとって、具体的な就職活動を始めるのはまだ先のことであるが、図 21 によれば「自分の興味や関心に合っていること」を重視する学生は 8 割を超え、非常に多い。これに対して、Q26 の 5 つの中では、「大学で学んだことが生かせる」を重視する割合が最も低くなっている。

図 21 就職の際に重視すること (Q26)



Q27. あなた自身について、以下の点はどの程度あてはまりますか。

最後の Q27 では学生が自分自身に対して、どのように考えているかを質問している。18 項目の意識や行動等に関して、学生自身がどの程度あてはまるかを回答してもらっているが、図 22 では「ややあてはまる」と「あてはまる」の合計が多い順に示している。内容が多岐にわたるが、「グループの雰囲気気をかけている」学生は多く、友人等との付き合いにおいて「空気を読む」ことが重視されていると考えられる。また「大変なことも『何とかする』と考えている」学生も多く、比較的楽観的であると思われる。

図 22 自己イメージ (Q27)

